



ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会

2015年(平成27年)2月25日号 No.1653

目次

■ 2014年のロシアの貿易	1
■ 『ロシアNIS調査月報』2015年3月号のご紹介	7
■ モスクワほっとニュース	8
食品見本市「プロドエクスポ2015」へ行ってみた／8	
■ エトセトラ	9
「ロシアビジネスセミナー in 仙台」のご案内(リマインド)／9	
■ トピックス	9
横浜ゴム、ロシアほか海外で工場増強／9	
北海道企業がサハリンで寒冷地技術PR／9	
日揮、道銀がハバロフスクで野菜温室着工へ／9	

2014年のロシアの貿易

はじめに

ロシア連邦関税局より2014年のロシアの対外貿易高が発表されたので、今速報ではこれらデータを図表にまとめてご紹介する。なお、以下図表1～4にて用いられている2013年の数値は前年の速報値である点にご注意いただきたい。

関税当局によれば、2014年のロシアの輸出高は4,969.4億ドルとなり、前年比で5.6%減少した。また、輸入高は2,859.8億ドルで前年比10.0%の減少となった。一方、ロシア中央銀行の発表している国際収支ベースの貿易高は、輸出が4,966.6億ドル、輸入が3,080.0億ドルでそれぞれ前年比5.1%、10.5%の減少となっている。

輸出をみると、全体的に前年より減少した商品が多い中で、食料品などの輸出量が増加した。とくに小麦の輸出は大幅に増加しており、数量ベースで前年比60.4%、金額ベースで55.7%それぞれ増加した。しかし、主要な輸出商品である天然ガスの輸出が数量ベースで12.1%、金額ベースで18.6%減少している。また、輸入も全体的に前年よりも減少した商品が多かった。とくに、欧米諸国からの食料品輸入禁止措置に該当する商品、たとえば食肉(数量ベースで前年比21.3%、金額ベースで15.4%それぞれ減少)、は大幅に減少した。また、最大の輸入商品である乗用自動車も数量ベースで前年比21.3%、金額ベースで22.6%それぞれ減少した。

国別にみた2014年のロシア貿易において、もっとも貿易高が大きかったのは中国で、貿易高は883.9億ドルで前年比0.5%減少したものの、ロシアの対外貿易全体におけるシェアは11.3%となった。対日本の貿易高は308.0億ドルで前年比7.3%減少した。また、日本のシェアは3.9%となった。